

# 新しい耳鳴り治療 Tinnitus Retraining Therapy (TRT) を試みて

溝上 大輔    原田 博文    末田 尚之  
陣内 淳      谷口 和子    加藤 寿彦  
                 中川 尚志

福岡大学医学部耳鼻咽喉科学教室

**要旨：**慢性耳鳴はその原因を問わず、難治性であり、多くの患者を悩ませている。近年、耳鳴りに対し脳の順応を獲得し、患者の QOL を改善するという考え方に基づいた新しい耳鳴り治療法である Tinnitus Retraining Therapy (TRT) が普及しつつある。福岡大学病院耳鼻咽喉科において、平成15年7月より26例に対し TRT 導入を試みたところ、TRT に必要なノイズ発生器 Tinnitus control instrument (TCI) を購入し、TRT を開始できたのは10例であった。そのうち TRT を継続できたのは4例であった。諸家の報告によると TRT による耳鳴り改善度は70%~80%程度と報告されているが、TCI が全額自己負担であることや耳鳴りのメカニズムおよび TRT の原理等を患者に理解させることの難しさなど、実地臨床においては TRT 導入に至るまでにも様々な障壁がある。今回、試用期間後の TCI 購入群と非購入群を比較検討したところ、購入群では有意に試用期間が長く、耳鳴りによる生活障害度の評価法である Tinnitus Handicap Inventory (THI) も高値であった。TRT を導入しやすい、ひいては TRT の効果が期待できる患者の条件が示唆された。

**キーワード：**TRT, 耳鳴